

4月末組織人数
5,197人

岩手県連ホームページに
アクセス出来ます。→



建設労働者月刊号

発行所

岩手県建設労働組合連合会
教宣部

盛岡市本宮一丁目7番27号
電話 019-631-3280
FAX 019-635-4015
発行者 藤井泰男



雨を吹き飛ばす様な開会あいさつをする高橋元一副会長

その後、全建総連の小川拓也賃金対策部長が「建設労働者における賃金引き上げの要求・大衆増税反対運動について」を話され、公契約条例制定の重要性と増税反対署名数の増加運動を求めていました。来賓あいさつには県議会議員3名（改革岩手関根敏伸・日本共产党小西和子）と労働団体か

がなされていないと後継者問題や若者の建設業界離れば解決出来ない」と語り、賃金引き上げと建設業界の待遇改善を訴えました。

その後、全建総連の小川拓也賃金対策部長が「建設労働者における賃金引き上げの要求・大衆増税反対運動について」を話され、公契約条例制定の重要性と増税反対署名数の増加運動を求めていました。来賓あいさつには県議会議員3名（改革岩手関根敏伸・日本共产党小西和子）と労働団体か

会（岩手県連）は、4月15日（日）盛岡市中央公園において「岩手に生き岩手を創る建設職人のつどい」を開催しました。降り続く雨にもめげず、会場には30人が開会行事に耳を傾けていました。

盛り上がりました。

今回のメインテーマは、「賃金引き上げ・消費増税増税を行わないよう求めるつどい2018」で、岩手県連の廣野満賃金税金対策部長の進行で午後1時から始まり、高橋元一副会長の力強い開会あいさつで会場が盛り上りました。

議長に岩手県連の高館博人副会長・及川幸太郎副会長を選出。始めに高橋清一郎県連会長があいさつを行いました。「企業は増収益を得て、過去に無い内部留保が有りながら我々技能労働者には還元されていない。

雨にもめげず

賃上げ・消費増税反対確認



激しい雨の中会場に集まった各組合からの参加者

【教育部長 藤井記】

【教育部 千葉節夫】

◆ 固定資産税納税通知書と一緒に「いま考えよう！もしも我が家が空き家になつたら」とQ&Aの用紙が同封されていた。

◆ 今、空家が増えて問題となっている。それも町の中心部に見受けられ、向こう三軒両隣の空家もめずらしくない。子供達と同居する為に住み慣れた家を離れたり、一人暮らし難しくて施設に入所したりと、今後も増え続けるだろう。

◆ 実際、私の周りでも空家があり高齢者独り暮らしの家庭もある。人口減少と高齢化が著しい過疎の町や村ではより深刻だ。しかも居住者がいない空家は傷みやすく、外壁や柱など崩壊の危険もある。防犯の面でも不審者が空家に侵入しても気付かず、愛媛県今治市の刑務所から受刑者が脱走した事件でも空家に隠れて移動していたようだ。

◆ 空家対策として行政でも持ち主に管理する様に、または取り壊しなど指導している様だが、なに分にも経費がかかる。行政としても「使用されない建物があれば相談出来ます」との事だ。